# 第14回19/7/29 (CS3年・荒井) ネットワークプランニング

#### 最終演習1/2 今日は設計が主、次回NVによる設定2/2

※本資料は授業後(数日以内)にWEBで閲覧できるようにします※

2019/07/29

第14回ネットワークプランニング19(荒井)

1

1

### 演習;概要

- サブネット化された複数のネットワークをルータで接続し、 全てRIPでルーティングさせてください
- ルータは全部で5つ
  - ルータA~ルータE
    - Hostnameは"AAA", ~, "EEE"などとして設定
  - シリアル接続:B ⇔ D. B ⇔ E
    - DCE/DTCは任意
- ネットワークはシリアル接続部分を除くと8個
  - $-10.(1)/24 \leftarrow A \rightarrow 10.(2)/24 \leftarrow B \rightarrow 10.(8)/24 \leftarrow C \rightarrow 10.(9)/24$
  - $-172.16.1/20 \leftarrow D \rightarrow 172.16.2/20$
  - $-192.168.11.(1)/26 \leftarrow E \rightarrow 192.168.11.(2)/26$
  - シリアル接続B ⇔ D :192.168.255.①/28
  - シリアル接続B ⇔ E:192.168.255.②/28
    - ・ ※ここで、例えば「172.16.①/20」は、172.16(本来クラスB)を/20でサブネット化して、その①番目のネットワークを意味するものとする

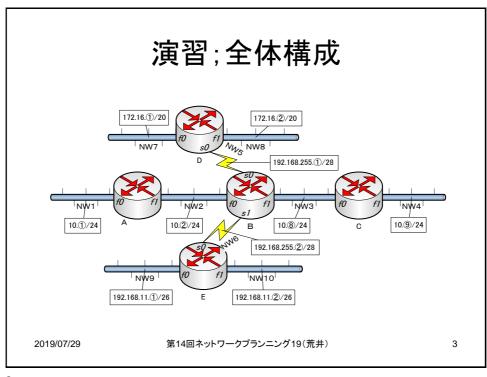
- (この表記はここだけで使用するもので、他では使われない)

2019/07/29

第14回ネットワークプランニング19(荒井)

2

2



3

#### 演習:IP設計

- Ethernetの各ネットワーク全てには、ホストが1台接続されるものとする
- ルータやホストのIPアドレスを決めよう
  - まず、各サブネットに関して、IP空間をきちんと書き出す
    - ・ サブネットマスクを10進で表記しておこう
  - EtherNetのNWにおけるIPアドレスは、
    - ホストは小さいIPアドレスから
    - ルータは大きいIPアドレスから付けるものとする
      - ルータが2台ある場合は、IPを付ける順番は任意
  - シリアルのNWにおけるIPアドレスは、
    - ルータは小さいIPアドレスから付けるものとする
      - 2台のルータのIPを付ける順番は任意
- 提出資料表面に記載の上提出!

2019/07/29

第14回ネットワークプランニング19(荒井)

4

4

最終演習 2

#### 演習; RIPの設計

- 各ルータにおいて、最終的なルーティングテーブルを明確にしておくこと
- Default Routeは使用しないものとする
  - インターネットには接続せず、このネットワーク内の みでやり取りができればOK
- RIPによる経路制御
- 全ルータにおいて、RIPに載せるNWを明確化する
  - サブネットの場合はクラスフルアドレスを指定することに注意
- ・ 提出資料裏面に記載の上提出!

2019/07/29

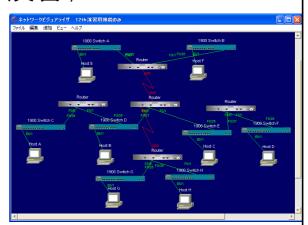
第14回ネットワークプランニング19(荒井)

5

5

## 演習;NV

- NVにて各機器を配置し、 器を配置し、 各々を接続しよう
  - 右は参考
  - 必ずしもNWをHUBとせず、ホストを直結でもOK



※上図はあくまでも参考(サンプル)です。 指定外の部分で違っていてもかまいません。

2019/07/29

第14回ネットワークプランニング19(荒井)

6

6

最終演習 3

## 演習;設定(NV)

- 各ホストの設定
  - IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトルート
- 各ルータの設定
  - Hostnameの設定
  - IF関連
    - 有効化
    - ・シリアルのDCEはClock Rateも
    - IPアドレス+サブネットマスク
  - RIPの設定

2019/07/29

第14回ネットワークプランニング19(荒井)

7

7

### 演習:ネットワークの動作確認

- 設定情報を確認
  - show running-config
- 動作情報を確認
  - ルーティングプロトコル
  - ルーティング情報など
    - -show ip route
    - RIPは30秒毎に情報が伝播され、すぐに全てのルータが自動設 定されるわけではないことに注意
- 動作確認
  - pingなどで確認
    - 例えばホストAからホストDへなど、基本的には全てで確認すること

2019/07/29

第14回ネットワークプランニング19(荒井)

8

8

最終演習 4

#### 演習;保存と提出

- IPアドレスなどを記入した設計用紙を提出(7/29)
  - 学籍番号・名前が書いてあることを確認
- NVでネットワーク構築し、保存&提出(7/29)
  - ・ 上記設計ができなければ、NVでの作業はしないこと!
  - ファイル名は「14-*学籍番号*-0729」とし、ネットワークフォルダ (weekly)に、ファイルを提出
  - 構成程度までが完成し、設定は未完と想定しています。 構成だけでも保存した上で、提出してください。
- 【次回】完成したNVのファイルを提出(8/5)
  - ファイル名は「15-*学籍番号*-0805」とし、ネットワークフォルダ (weekly)に、ファイルを提出
  - 原則として完成したものを提出して頂きますが、もし完成していなくても(きちんと動作していなくても)、必ず提出してください。

2019/07/29

第14回ネットワークプランニング19(荒井)

9

9